

浪江町議会要望活動報告書

浪江町議会では、第5回目の町民懇談会を4月15日から4月22日まで県内外12ヶ所において開催をしました。

今般、懇談会で頂いた貴重なご意見、ご要望等を国、県、町、東京電力(株)に出向き要望活動をしてきました。

国の各省庁、東京電力(株)に於いて提出した要望・要求に対しては、**6月末までに文書による回答**を求めてきました。

回答された要望、要求事項につきましては、随時、議会報等でお知らせいたします。

● 要望・要求 ●



5/24・馬場 有 浪江町長



5/28・平野達男 復興大臣



5/28・細野豪志 環境大臣
原発事故の収束及び再発防止担当大臣



5/28・前田武志 国土交通大臣



5/28・西澤俊夫 東京電力(株)代表取締役社長

●国への要望事項（抜粋）●

◎損害賠償に関すること

- 1 精神的損害に対する賠償については、算定根拠の見直しと増額を図ること
- 2 財物価値の喪失・減少に伴う損害は、再調達価格を基本とし、早急に賠償すること
- 3 区域の見直しによって、賠償に差が生じないようにすること ●他2項目

◎区域の見直しに関すること

- 1 地域区分の見直しに関しては、町内の汚染状況を判断できる詳細地図を早期に公表すること
- 2 地域区分による帰町までの工程表を明示すること ●他2項目

◎健康管理に関すること

- 1 放射線量の基準は、3月11日以前の平常値とすること
- 2 全町民に対する早急な内部被ばく検査の実施と生涯にわたる健康管理体制の構築を図ること
特に、県外に離散している町民の内部被ばく検査を全国各地で実施できる体制を構築すること
- 3 医療費無料化の継続と県外自治体への周知徹底を図ること ●他3項目

◎住宅・避難生活に関すること

- 1 県内外の公営住宅や借上げ住宅制度の期限延長を継続するとともに財政支援を図ること
- 2 恒久復興住宅の早急な設置整備を図ること
- 3 すべての避難者に対しては、元の生活に戻るまですべての高速道路無料化措置及び継続を図ること
- 4 墓参、納骨ができるよう環境整備を図ること ●他2項目

◎除染・復旧に関すること

- 1 町内の水、土壌等の汚染調査の早急な実施と情報の開示を図ること
- 2 被災地の復旧・復興の柱となる常磐自動車道及び主要幹線道路（国道6号・国道114号・国道288号・国道399号）の早期整備並びにJR常磐線の早期全線開通を実現すること ●他2項目

◎帰町、町外コミュニティ（仮りの町）、復興に関すること

- 1 町外コミュニティ(仮りの町)設置に対する法整備を図ること
- 2 緊急雇用創出に関して更なる事業の拡大と充実を図るとともに、予算確保を図ること ●他1項目

◎スピーディーのデータ未公開について

- 1 スピーディーのデータ未公開の原因究明とその責任の所在を明らかにすること

みなさまの声を聞かせ下さい。

編集委員会では、議会に対する町民の声を議会だよりに掲載したいと考えております。
議会傍聴時の感想等なんでも結構ですのでお声をお寄せ下さい。

浪江町議会：〒964-0917 福島県二本松市本町1丁目60-2 旧安達地方広域行政組合自治センター
TEL：0243-22-9531 FAX：0243-22-9532
Eメール：namie-gikai@hotmail.co.jp